

令和4年度の事業計画書  
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人北海道シマフクロウの会

1 事業実施の方針

- ・認定NPO法人資格取得3年目の本事業年度は、以下の事業を確実に実施することを目標とする。
- ・コロナ禍の沈静化に伴い、講演会などのイベント開催を通じた広報活動等を復活する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施予定日時 (B)当該事業の 実施予定場所 (C)従事者の 予定人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)予定人数	事業費の 予算額 (単位：千円)
シマフクロウに関する講演会など保護へ向けたイベントの開催	シマフクロウの生態や保護に関する講演会またはパネルディスカッション等の開催	(A)11月 (B)札幌市 (C)5人	(D)開催地の住民、会員、保護活動家など (E)100人程度	405千円
会報の発行とWEBサイト等による情報発信	①会報(年3回)の発行。各号A4版カラー4ページ ②WEBサイトでの発信。会活動の広報、会報・事業報告書等の掲載 ③シマフクロウ保護活動に関する講演による広報活動	(A)①5月、9月、1月②随時 ③9月 (B)①編集・発行は札幌の事務所 ②インターネット上 ③札幌市 (C)①5人 ②5人 ③5人	(D)①動物園、札幌市、道庁、公共施設、会員等 ②不特定多数 ③東北・北海道の小児科医等 (E)①各号1500部②不特定多数③200人程度	①873千円 ②20千円 ③50千円
シマフクロウの保護等に携わる方々への支援	①シマフクロウの保護活動等に取り組んでいる個人・団体等へ支援金を通じた支援を行う ②シマフクロウ保護に関する啓発を兼ねた支援金原資募集のためのクラウドファンディング実施	(A)①11月 ②8月 (B)①札幌市 ②ネット上 (C)①②とも5人	(D)①保護活動を行う団体・個人 ②不特定多数 (E)①数先 ②不特定多数	①1,500千円 ②245千円

(2) その他の事業

なし

## 令和4年度 活動予算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人北海道シマフクロウの会

(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	180,000		
賛助会員受取会費	780,000		
		960,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金		2,300,000	
3. その他収益			
受取利息		40	
経常収益計			3,260,040
II 経常費用			
1. 事業費			
業務委託費	330,000		
謝金（会報寄稿、誌面編集）	310,000		
謝金（講演会講師）	100,000		
謝金（広報資料作成）	50,000		
会議費（支援金贈呈式・講演会）	160,000		
旅費交通費（支援金贈呈式・講演会）	120,000		
通信運搬費（会報発送）	70,000		
通信運搬費（クラウドファンディング文書・返礼品）	55,000		
通信運搬費（WEBサイト発信）	10,000		
通信運搬費（案内文書等発送）	25,000		
印刷製本費（会報等発行）	153,450		
広告宣伝費	10,000		
消耗品費（発送用封筒代等）	10,000		
消耗品費（クラウドファンディング返礼品）	50,000		
支払手数料（クラウドファンディング利用）	140,000		
支払寄付金	1,500,000		
事業費計		3,093,450	
2. 管理費			
業務委託費	330,000		
会議費（総会・理事会・講演会）	55,000		
消耗品費	10,000		
支払手数料	23,000		
通信運搬費（切手・レターパック等）	31,000		
広告宣伝費	10,000		
顧問料	308,000		
雑費	100,000		
管理費計		867,000	
経常費用計			3,960,450
当期経常増減額			▲ 700,410
III 経常外収益			
経常外収益計		0	
IV 経常外費用			
経常外費用計		0	
当期正味財産増減額			▲ 700,410
前期繰越正味財産額			4,403,509
次期繰越正味財産額			3,703,099

※ 当該年度はその他の事業の実施を予定していません。